

仕様

定格一次電圧	AC100V	本体寸法	直径244mmx高さ223mm
定格二次電圧	2700V	二次短絡電流	18/15mA
定格周波数	50/60Hz	有効面積	約20~50㎡
質量	約5.0kg	設置条件	床面上1.8m以上
誘虫ランプ	20W円形×1灯	設置方法	チェーン吊り下げ式
グローランプ	FG-1E	付属品	吊り下げネジ 1本
消費電力	約30W		吊りチェーン (3本吊) 1本

アフターサービスについて

- 使用中に異常が生じた場合は、差込プラグをコンセントから引き抜いて、使用を中止し、速やかにお求めになった販売店、電気店、工具店、電設店またはシュアーお客様ご相談センターへご相談ください。ご相談される時は、お買い上げの時期および器具の型名をお忘れなくお知らせください。

シュアーお客様ご相談センター	〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
TEL 048-931-3110	受付時間 月~金の9時~12時 13時~17時 (祝日・年末年始夏季などの休業日を除く)

ホームページ <http://www.sure-ishizaki.co.jp/>

SURE

株式会社 石崎電機製作所

東日本営業所 〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15 TEL.03-5687-7031

西日本営業所 〒550-0013 大阪市西区新町1-25-7 TEL.06-6541-3893

20150320

シュア-電撃殺虫器 (屋内用) GK-1200Y



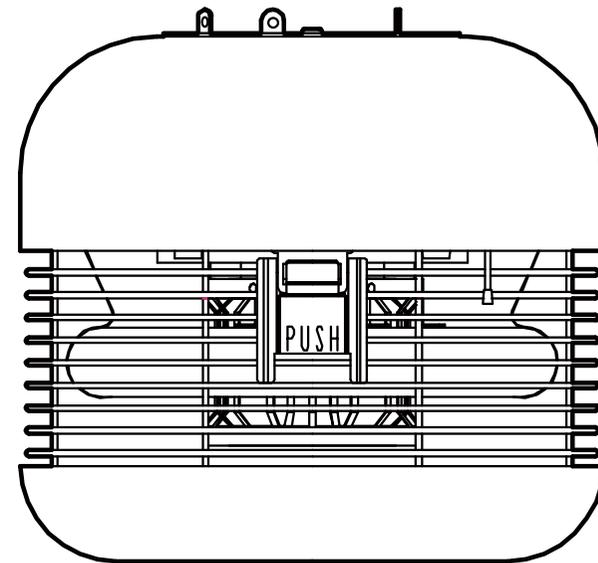
取扱説明書

このたびはシュア-電撃殺虫器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。



警告

本品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくため、また安全のために、この取扱説明書をご使用前に必ず最後までお読みください。
お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように、所定の場所に必ず保管してください。



警告

本器は高電圧で虫を殺虫する機器です。設置や取り扱いには十分ご注意ください。
また、それ以外の目的には使用しないでください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書では製品を安全に正しくお使いいただき、使われる方や他の人々への危害や財産に損害を与えないために、さまざまな絵表示をしています。

表示と意味は次のとおりです。



警告

この警告表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近付いた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。



注意

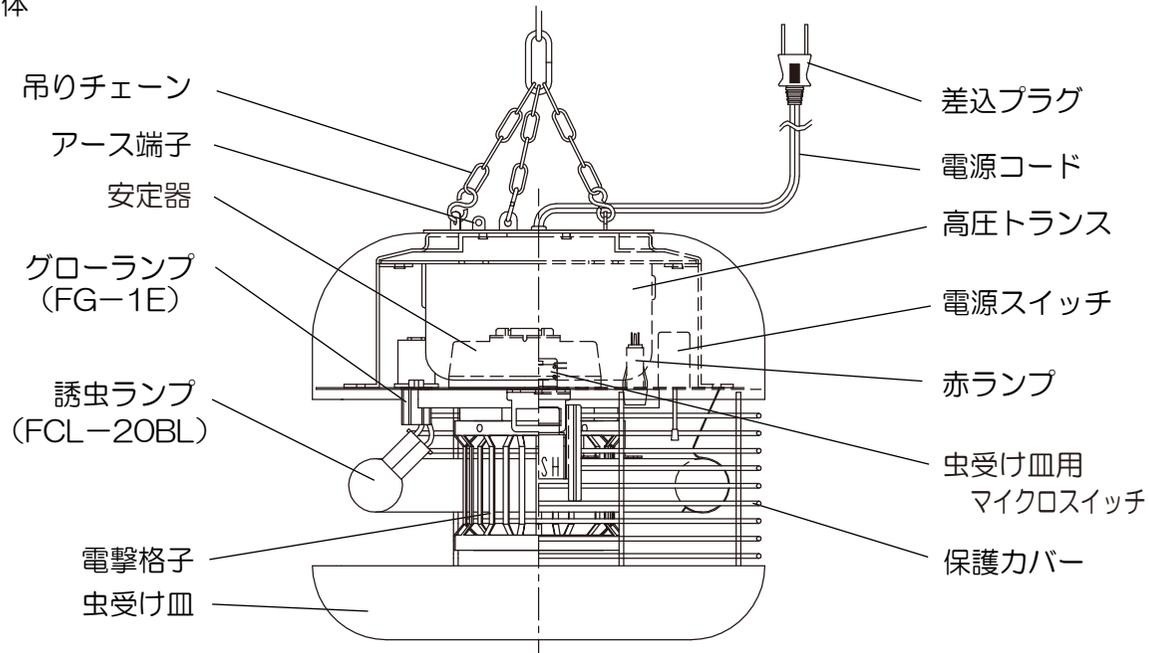
この警告表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近付いた方が障害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示には次の意味がありますので十分理解してお読みください。



各部の名称

■本体



■セット品の確認

上のイラストを参照しながら梱包品を確認してください。本体接続部品以外は別梱包となっています。



■お願い

万が一不足の場合は、お手数でもお求めの販売店にお申し出ください。

- 付属品 吊り下げネジ 1本
- 吊りチェーン (3本吊り) 1本

設置についてのご注意



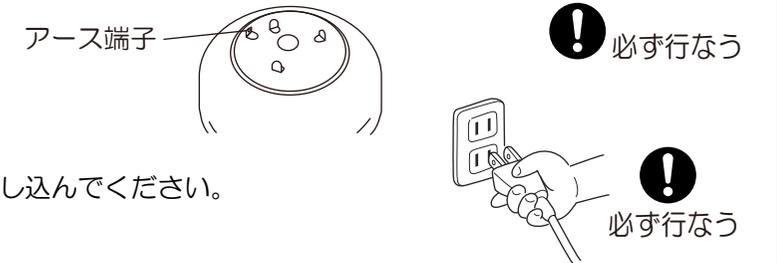
次のような場所への設置や使用は絶対に行わないでください。

- 爆発物、揮発性引火物や腐食性ガス雰囲気のある場所。(ガソリンスタンド、揮発性貯蔵庫、火薬庫など)
爆発・火災、変質・変色・落下の原因になります。
- 振動の激しい場所や頭上への落下が予測される場所。
- 湿気の多い場所。(地下室、トンネル、浴室など)
- 吊り下げネジがしっかり固定できないところ。
爆発、火災、器具の劣化、感電、落下等が発生します。



設置に当たって

- 本器は屋内専用です。屋外には取り付けできません。
感電、絶縁不良、漏電、器具の劣化等の原因になります。 禁止
- 他の器物から30cm以上離し、床面・地から1.8m以上に設置してください。火災、変質、変色等の原因になります。(電気設備技術基準) 必ず行なう
- 本器は交流100V以外では使用しないでください。取付け前に必ず確認を行ってください。火災、感電、器具の故障の原因になります。 禁止
- 本器は吊り下げ式です。
台や床上では使用できません。火災、感電の原因となります。 必ず行なう
- 本器の電源の「入」「切」が容易にできる場所に必ず専用開閉器を設置してください。また、アース端子より必ずアース(D種接地工事)を取ってください。
感電の原因になります。(電気設備技術基準) 必ず行なう
- 差込プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
発熱・火災の原因になります。 必ず行なう



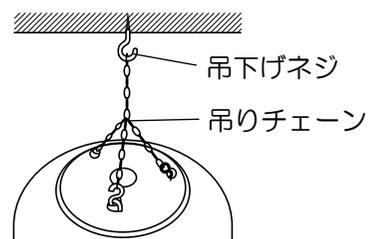
設置の効果について

- 他の電灯や太陽光線、その他よく反射するものからなるべく離して設置してください。
誘虫効果が低下します。 必ず行なう
- 出入り口から3~5mくらいの所の設置が効果的です。
- 効果的な設置高は2.5mくらいです。

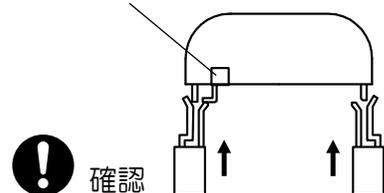
設置方法

警告

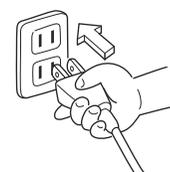
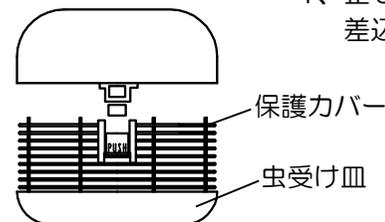
- 1、付属の吊り下げネジをしっかりと固定できる天井や構造物にねじこんでください。（器具質量/約5.0kg）
薄い天井板、石膏ボードなど、構造物自体が弱いと落下の原因となります。
- 2、本体に取り付けてある吊りチェーンを、固定した吊り下げネジに取り付けてください。高さ調整はチェーンで行い、水平になる様に吊下げてください。
- 3、虫受け皿、保護カバーを取付けてください。



虫受け皿用
マイクロスイッチ



- 4、正しくは配線されたコンセントに差込プラグを差し込んでください。



確認



確認

上手な使い方

- 電撃格子に虫が大量に付着したときは、殺虫能力が低下したり、高圧トランスが発熱し不良が発生しやすくなりますので、必ず清掃を行ってください。
◆清掃の仕方（必ず差込プラグを抜いてから行ってください。）
乾いた布で拭いてください。製品寿命の低下原因となります。
金属ブラシなどは、ご使用にならないでください。
- 誘虫ランプは時々清掃してください。
差込プラグを抜き、ランプを取り外した後、乾いた布で拭いてください。
- シーズン終了後は殺虫器本体を清掃してください。
差込プラグを抜き、本器を床等に降ろしてから行ってください。
本体の汚れは、乾いた柔らかい布、または水、もしくは薄めた中性洗剤を含ませよく絞った柔らかい布などで行ってください。
金属部分をクレンザーや金属タワシなどで磨かないでください。
傷付いたり腐食の原因になります。感電・故障・サビの原因となります。
- 器具への放水・水洗いは行なわないでください。
- ガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品で清掃しないでください。
また、ソケットの樹脂部には水・洗剤・薬品等は使用しないでください。
変色・変形・劣化の原因となります。



必ず行なう



必ず行なう



必ず行なう



禁止



禁止



禁止

正しいご使用方法

- 1、差込プラグをコンセントに差し込んで、専用開閉器を「入」にしてください。
- 2、電源スイッチを引くと、赤ランプ及び誘虫ランプが点灯し、電撃格子に高電圧が流れます。
- 3、ご使用にならないときは、差込プラグをコンセントから必ず抜いてください。

使用上のご注意

警告

- 使用中に異常が生じた場合は、速やかに差込プラグを抜き、使用を中止してください。
爆発、火災、落下などが発生します。
- 本器は吊り下げ式です。ポール付けや側付け、壁付けはできません。
- この器具は屋内専用で周囲温度5℃～35℃の範囲で使用するように設計されています。
- 通電中は電撃格子に手や金属物などで触れたり、隙間などに金属物を差し込まないでください。
感電、火災、故障の原因になります。
- 器具を改造したり、部品変更したり、分解修理を行なわないでください。
火災・感電などの原因となります。
- 雷が近づいているときは、専用開閉器の電源を切ってください。
故障の原因となります。
- 器具に飛びついたり、揺らしたりしないでください。
器具の落下、ケガの原因になります。
- 次のときは必ずコンセントから差込プラグを抜いてから行ってください。
本器を設置場所から取り外すとき。
本器や虫受け皿、電撃格子、保護カバーを清掃するとき。
誘虫ランプ、グローランプを交換するとき。
感電、火災、故障の原因になります。
- 本器に殺虫剤や他のエアゾールガスなどを吹き掛けしないでください。
爆発、引火、器具の劣化、殺虫能力の低下などが発生します。
- 虫受け皿に薬剤・水などを入れないでください。
火災・サビの原因になります。
- 捕虫用の粘着性リボンなどといっしょに使用しないでください。
火災などの原因となります。
- 本体、ランプ、電撃格子に布・紙等の可燃物で覆ったり、かぶせたり、燃えやすいものを近づけないでください。感電、火災、故障の原因になります。
- 虫受け皿、保護カバーは必ず取り付けてください。
外れたり、完全に取り付けられていないと、安全装置であるマイクロスイッチが作動し、電源が入りません。（故障ではありませんので正しく取付けてください）
- 誘虫ランプは必ず指定のランプをご使用ください。
（一般の蛍光灯はご使用できません）
- 3～5年に一回は専門家による点検を実施してください。
- 使用中に不具合がありましたら、修理・交換をしてください。



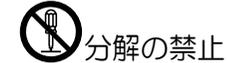
禁止



禁止



禁止



分解の禁止



必ず行なう



禁止



必ず行なう



禁止



禁止



禁止



禁止



必ず行なう



必ず行なう



必ず行なう



必ず行なう

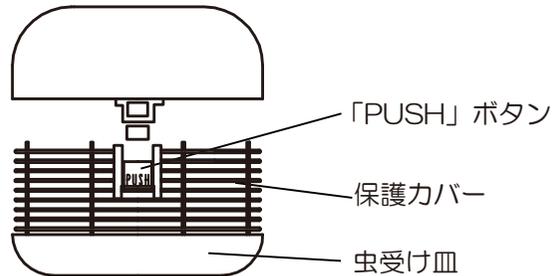
メンテナンスの方法



次の作業を行なうときは必ず電源をお切りください。 差込プラグを抜く

虫受け皿の脱着方法

●虫受け皿に虫がたまったらスイッチを切り、虫受け皿/保護カバーを外し、虫を捨ててください。虫が燃えたりして火災の原因となります。

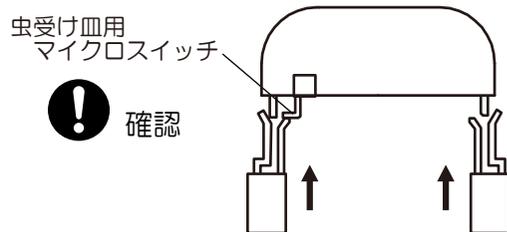


■取り外し方

- ①保護カバー側面にある「PUSH」ボタンを両側同時に押して、虫受け皿/保護カバーを取り外します。
- ②虫を捨てます。

■取り付け方

- ①虫受け皿/保護カバーの「PUSH」ボタンを押しながら取付けます。正しく取付けられないと安全装置であるマイクロスイッチが作動し、電源が入りません。



誘虫ランプの交換方法

■交換前に

虫受け皿/保護カバーを取り外します。（虫受け皿の着脱方法を参照してください）

■ランプの交換の方法

古いランプを取り外し新しいランプを取付けます。

■交換後

虫受け皿/保護カバー下部を軽く持ち上げ本体にセットしてください。（セットが不完全な場合は、安全スイッチにより電源が入りません）

※ランプ交換の際は必ず指定の誘虫ランプをご使用ください。一般の蛍光ランプでは誘虫効果はありません。また、殺菌用ランプのご使用は絶対にしないでください。部品の劣化や、人体に影響を及ぼす恐れがあります。



器具について

■照明器具には寿命があります。設置後10年経過すると、外観に異常がなくても、内部部品等の劣化は進行しています。器具の点検、または交換をしてください。



この器具の寿命の目安は、1日10時間使用で約10年です。
 ■誘虫ランプの寿命（近紫外光が出力される時間）は20Wで約5,000時間です。ランプが点灯していても寿命を過ぎたランプからは、捕虫に有効な近紫外光が出力されなくなり、捕虫効果が低下します。一般的なご使用の場合1～2年での交換をお勧めします。また、グローランプはランプ交換3回に一度の割合で交換してください。

修理のお願い

- 定期的に工事店等の専門家による、点検を行ってください。
- ご使用中に異常が生じたときは、ご使用になるのをやめ、差込プラグを抜き、販売店・工事店にご相談ください



差込プラグを抜く

トラブルの時の点検



保護カバー、虫受け皿が正常の位置にあって異常が認められた場合は（異常とは電撃格子に虫が近付いても取れない、ランプが点灯しないことをいいます）次のような原因が考えられます。該当箇所の確認を行なってください。



現 象	原 因	対 策
●赤ランプ点灯 誘虫ランプ点灯しない	●グローランプの切れ、ゆるみ ●誘虫ランプの切れ	●グローランプの点検 ●各ランプの交換
●赤ランプ点灯しない 誘虫ランプ点灯しない	●ヒューズ切れか、接触不良 ●虫受け皿の取り付け不良か取り付け忘れ またはマイクロスイッチの作動不良 ●電源スイッチの入れ忘れか不良 ●差込プラグの入れ忘れ	●ヒューズの点検か交換 ●保護カバーの取付点検 ●マイクロスイッチ点検 ●虫受け皿の取付点検 ●電源スイッチの点検 ●差込プラグの確認
●殺虫しない	●電撃格子の汚れ ●高圧トランスの故障	●電撃格子の 清掃または交換 ●高圧トランスの交換